



私は、9月に入ると台風以外は毎週磯に通っています。もちろんクロ釣りですヨ。水温は、28度から26度ぐらいで、少しきびしい釣りを強いられてますが、釣果の方は私なりに満足しています。(クロの数ではなく、エサ盗り対策・仕掛け・タナ・投入位置・ツケエサのローテーションなどを自分なりに考えて釣果に結びつけています。)

現在(10月上旬)より、もつと条件が良くなり水温も25度を下回り、23度台になっていると思います。そうなってくると、クロが恋しくて磯通いの方々が多くなります。

そこで、今回、秋磯で、スタートダッシュを決めたい皆様のために、私なりの見解ですが、秋のクロ釣りの基本的なことを書いてみようと思います。

開幕 スタートダッシュを 決める!!

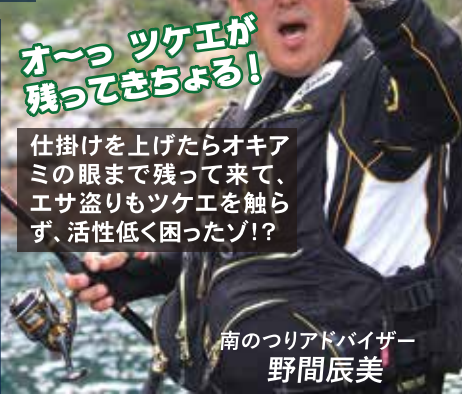
秋磯

がま磯
ニューロッド・アルデナ
素晴らしい粘りと曲がりを
魅せてくれます!!

が、クロの数よりも圧倒的にエサ盗りが多いと思います。
できれば、ドン深よりも水深が浅く、沈み瀬が点在しているような所が、より多くのクロが居着いていると思います。

マキエサ
秋は水温がまだ高い。エサ盗りが元気で多い。クロは、逆に数がそんなに多くなく、無理してマキエサを拾いに浮いてこない(小型は別)。

水深が浅く、
沈み瀬が点在：:
より多くのクロが
居着いていると思います!!



10月下旬からは、
いよいよクロとの恋が
実るシーズン!!

条件のいい時は、
クロがマキエサに
乱舞する光景が
見れますヨ!!

方がいいです。この時期はどうしてもエサ盗りが多い。プラス、クロの数が最盛期よりはまだまだ少なめです。回避性の渡りのクロと、深場から浅場に接礁してくるクロが磯に入ってくれば別ですが、それにはもう少し時間がかかると思っています(約1ヶ月程後)。なので、少しでもクロが居着いている所、なおかつエサ盗りが居るけど、何とかかわせる場所が、秋(高水温時)はオススメです。

マキエサで少しでも
クロを浮かす。
釣りやすくします!!

私の一オシは、やはり飯島です。エサ盗りは居るけど、クロも確認できる。条件のいい時は、マキエサに乱舞する光景が見れますヨ。



飯島直行便リスト(出港地)

★上飯島(里)周辺	★中飯島	★下飯島
蝶栄丸 (串木野港)	さくら (串木野港)	永福丸 (川内港)
藤丸 (阿久根港)	貞翔丸 (川内港)	★下飯島 片野浦・手打周辺
久丸 (川内港)	★下飯島 鹿島周辺	未来丸 (阿久根港)
★中飯島 上飯西岸周辺	誠豊丸 (串木野港)	★下飯島 手打周辺
親和丸 (川内港)		Fナポレオン集(串木野港)

(11/1~3/31までは、西岸が禁漁区のため東岸のみ)

ところで余談ですが、飯島と言ってもそれぞれのエリアで行く船が異なりますが、それがわからない方々がいらっしゃるの、ここで少し説明しておきます(図参照)。
飯島の渡船は日帰りがメインで、出船時間は午前2時から4時ぐらいなので、船長に必ず前日に確認してください。回収はお昼の13時ですが、荒天時は、早めの回収になります。また、たいてい1時間半から2時間ぐらいで目的地に着きます。その間は、船内で仮眠がとれるスペースがあるので快適です。是非行ってみてください。もちろんトイレ付きです。
さて、磯上がりですが、A級磯よりも、奥まったあまり人気のない磯が、エサ盗りが少なく釣りやすいと考えます。A級磯は、潮通しがよく、次から次にエサ盗りが入ってきます。もちろん、クロも居るのです